

モノがあふれたわたしたちの生活

いつから適量を超えたのだろうか？

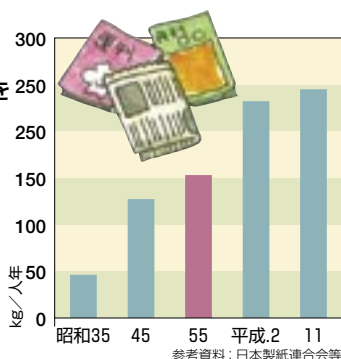
家庭ごみの減量目標「平成9年度レベルから10%程度削減」とは、排出量的にはおおよそ20年前のごみ量に相当します。

紙

一人あたりの紙の消費量推移

現在、1人年間250kgの紙を消費しています。

- 新聞購読 1.2部/世帯
- 雑誌 39.2冊/人年
- 書籍 11.6冊/人年
- トイレットペーパー 7.6kg/人年
- ティッシュペーパー 4.4kg/人年



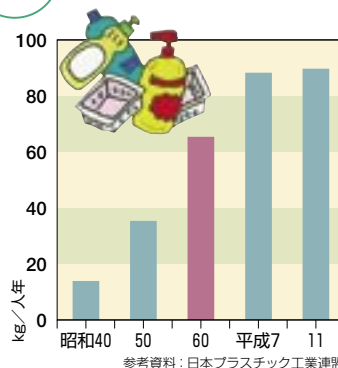
「紙は文化のバロメーター」というけれど、本当に必要なの？

プラスチック

一人あたりのプラスチックの消費量推移

現在、1人年間90kgのプラスチックを消費しています。

- ペットボトル（1ℓとして）
（飲料、酒類） 3.5本/人月
（しょうゆ） 2.5本/人年
（洗剤・シャンプー） 1.3本/人年
- 日用品雑貨 3.4kg/人年



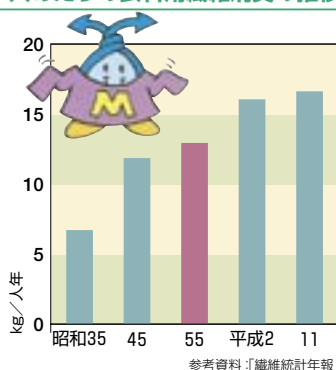
漫画ゴミック「廃棄物」第4集作画ハイ・ムーン、日報（1999）



衣

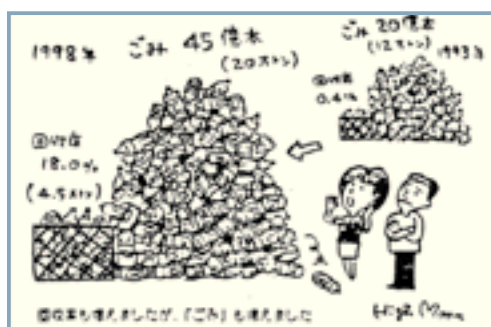
一人あたりの衣料用繊維消費の推移

現在、1人年間17kgの繊維を消費しています。



20年前の日本と今の日本。
モノは増えたけれど、そんなに「豊か」に
こころの豊かさは、モノの消費量だけで

「正しい分別排出」と「再生商品の購入」がリサイクルを支えます…



高月 紘「これからのゴミの問題と環境学習」、環境学習、環境庁P. 46-49（2000）



京都市役所は事務服として
計33,000本のペットボトルを
再利用しています。

「リサイクル」の推進は、市民の方々の協力が重要です。
しかし、例えば「ペットボトル」の場合、現在消費した全てを仮に「シャツ」に再生すると1世帯あたり年間約120枚*
分を毎年購入しなければなりません。

また、循環には大量のエネルギーが必要である上、繰り返し利用することで素材も劣化するため、材料として半永久的な利用は難しいと言われます。

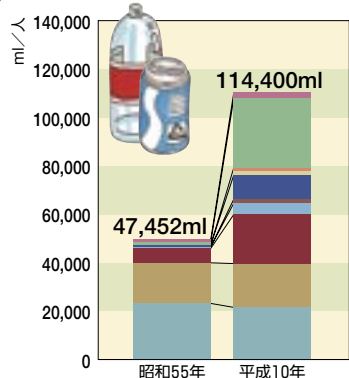
消費量を減らし、身の回りのモノの寿命を伸ばすやさしさ
を身につけたいものです。

*4人家族として計算、なおペットボトル1.5本（1リットル）でTシャツが1枚作れます。

でも「リサイクル」だけでは限界があります。

液体飲料

一人あたりの容器入り液体飲料の消費量推移



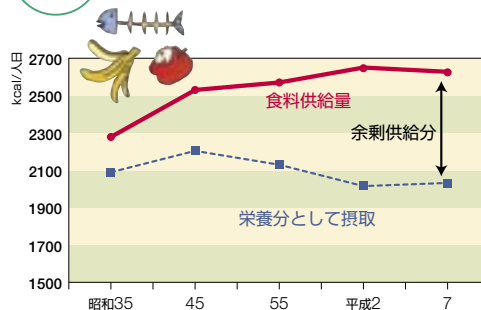
●炭酸飲料 ●果実飲料 ●コーヒー飲料
●ミネラル水 ●スポーツドリンク
●茶系飲料 ●その他清涼飲料

各種飲料の生産量（牛乳・酒類を除く）

参考資料：（財）全国清涼飲料工業会、（財）日本炭酸飲料検査協会

食

国民一人当たりの食料エネルギー推移



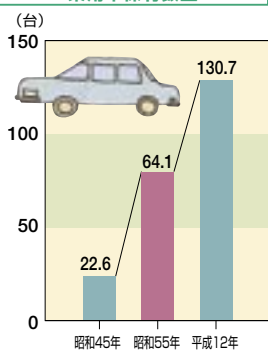
参考資料：食料需給表（農林水産省）国民栄養調査（厚生省）

水のきれいな日本なのに、
この20年間で2倍以上に
増えたんだって。

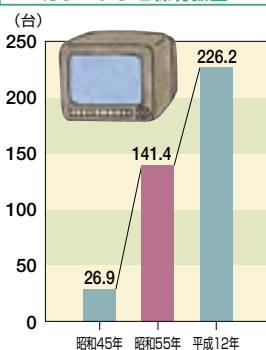


耐久消費財の保有推移（100世帯あたり）

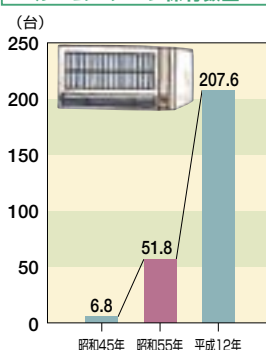
乗用車保有数量



カラーテレビ保有数量



ルームエアコン保有数量



参考資料：消費動向調査年報（経済企画庁）

この20～30年間で
急激に増えたんだね。



メーカーの設計した寿命まで
ちゃんと使っているのかなあ

買って捨ててかかった費用 3

どっちがトクなの？ 紙おむつ v.s. 布おむつ

紙おむつの購入費用は、布おむつの場合（洗濯費用を含む）のおおよそ2倍もかかります。使用后、紙おむつは家庭ごみへ、布おむつは洗濯排水を下水に流した場合を比べても、紙おむつはお金がかかっています。

また、紙おむつの購入に要する労働時間はおおよそ7日にもなり便利とされている紙おむつは育児に関わる母親の時間は短縮するものの、家族の合計時間としては大きな短縮にならないようです。

布おむつには、民間での貸しおむつサービスもありますので一度で検討ください。

* おむつ離れまでの費用試算（23ヶ月の場合）

参考資料：（社）日本衛生材料工業連合組合「紙おむつのQ&A」、
高月紅「やさしさのコスト計算」（「C&G」廃棄物学会誌市民編集創刊号）

* 布おむつ 原材料費用 80,100 円（1ヶ月3,500 円）

下水使用量 4,400 円

* 紙おむつ 原材料費用 151,800 円（1ヶ月6,600 円）

ごみ処理費用 34,900 円



High Moon